

新橋演舞場

2024年
11月30日(土)初日～12月26日(木)千種楽

博多座

2025年
2月4日(火)初日～25日(火)千種楽

製作 松竹



尾上松也

臆龍の亦亦に棲む鬼

歌舞伎NEXT

【作】中島かずき
【演出】いのうえひでのり



松本幸四郎

森が囁くとき滅びが始まる――

朧の森に棲む鬼

歌舞伎NEXT
【作】中島かずき
【演出】いのちえひでのり

新橋演舞場
2024年
11月30日(土)初日～12月26日(木)千種楽

【ご観劇料(税込)】
1等席:16,500円/2等A席:9,500円/2等B席:6,500円
3階A席:6,500円/3階B席:3,000円/桟敷席:17,500円
※4歳以上有料
【チケット取扱い】
●チケットホン松竹(10:00～17:00):0570-000-489 または 03-6745-0888
●チケットWeb松竹(24時間受付) [チケットWeb松竹 検索]
●チケットぴあ/イープラス/ローソンチケット/CNプレイガイド
※窓口販売・お引取りは10月27日(日)10:00より
【団体のお申し込み・お問い合わせ】グループ観劇受付中:03-3541-2111(販売営業)
【お問い合わせ】新橋演舞場:03-3541-2600(10:00～18:00)

10月25日(金)10時より
電話予約・Web受付開始

●=ライ/
松本幸四郎
◇=ライ/
尾上松也

2024年	11/30	12/1	2月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	土	日		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	11:30	17:00																									



松本幸四郎 (ライ/サダミツ) (ダブルキャスト)
尾上松也 (ライ/サダミツ) (ダブルキャスト)
中村時蔵 (ツナ)
坂東新悟 (シキブ)
尾上右近 (キンタ)
市川染五郎 (シュテン)
澤村宗之助 (アラドウジ)
大谷廣太郎 (ショウケン)
市川猿弥 (マダレ)
片岡龜蔵 (ウラベ)
坂東彌十郎 (イチノオオキミ)

朧の森に棲む鬼公式サイト <https://oboro-no-mori24-25.com/>

2025年	2/4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
	11:00	16:30																				

12月14日(土)10時より
電話予約・Web受付開始

博多座
2025年
2月4日(火)初日～25日(火)千種楽

【ご観劇料(税込)】
A席:16,500円/B席:10,500円/C席:6,500円
※未就学児入場不可
【チケット取扱い】
●博多座電話予約センター(10:00～17:00):092-263-5555
●博多座オンラインチケット(24時間受付) [博多座 チケット 検索]
●チケットぴあ/ローソンチケット ※店頭販売はございません
※一般発売後に残席がある場合に限り、12月15日(日)10:00より博多座チケット売場でも販売いたします。

【団体のお申し込み・お問い合わせ】グループ観劇受付中:092-263-5880
【お問い合わせ】博多座電話予約センター:092-263-5555(10:00～17:00)

魔物が与えた「オホロの剣」は、
「ライ」の舌に合わせて動き、
人を斬っては赤い血の雨を降らす。
血の雨はこの世を嘘に染め上げ、
「ライ」の嘘に心を射抜かれた人々は、
その思惑に絡め取られ滅ぼされてしまう。
現世を地獄に変えてのし上がり、
ついに王座に手をかける「ライ」。
だが、それこそが破滅の始まりだった。

俺が俺に殺される時が来たら、
おとなしく命をくれてやる

お前の生き血――
命と引き換えにこの国の王座を与えよう

思いがけない運命の交戦に奮い立ち、
条件つきで魔物と契を交わす「ライ」。

それは、この国の王座を我がものにする――

そこへ聞こえる、轟々たる水音。
分け入った先には
巨大な滝と無数の調羹。
そこに現れる「オホロの魔物」。
悪の素質を見込んだか、
魔物は「ライ」の奥底にある
欲望を呼び覚ます。

我欲をむき出しにして吉先三寸、
女や金を騙し取る日々。
今は落武者狩りで屍から金品を奪っていた。

深い森の中、
肌を乾いて眼をぎらつかせ、
野良犬のごとく屍の山を漁る男が一人。
その名は「ライ」。

いつとも知れぬ戦乱の世。
その島国には「オホロの森」があり、
古い神はそこで
「魔物」になるという。

二〇〇七年に上演した
不朽の名作。
松本幸四郎と尾上松也の
ダブルキャストにより
「歌舞伎NEXT」で今甦る！